



平成23年9月1日

各位

会社名 森下仁丹株式会社  
代表者名 代表取締役社長 駒村 純一  
(コード番号4524 東証、大証各第2 部)  
問合せ先 取締役常務執行役員 武貞 文隆  
電話番号 06-6761-1131(代表)

当社の医療機器開発共同プロジェクトが経済産業省の病院・企業間連携支援事業に採択  
～「感染問題解決のための褥瘡用医療機器の開発・改良」プロジェクト～

森下仁丹株式会社（本社：大阪市中央区／代表取締役社長：駒村純一）は、アンジェスMG株式会社（本社：大阪府茨木市／代表取締役社長：山田英）、大阪大学大学院医学系研究科（森下竜一教授、他）、特定非営利活動法人近畿バイオインダストリー振興会議との標記共同プロジェクトに参画し、この度、経済産業省の平成22年度「課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業」に採択されましたのでお知らせします。

高齢者の褥瘡やこれを発端とした感染症は、院内感染の原因となり社会的問題となっています。このような感染症に対して有効な既存の抗菌剤は、傷の修復を遅らせることが最近知られるようになり、感染予防薬としては使用されなくなっています。さらに、抗菌剤の無秩序な使用は、新たな薬剤耐性菌の出現につながる危険性があり、有効な感染予防手段の確立が必要とされています。

本プロジェクトでは、アンジェスMGと大阪大学が共同で開発した「機能性ペプチド」を使用し、当社の創傷被覆材製造技術を活用して新規の創傷被覆材として開発する計画としています。

なお、本件による本年度業績への影響は軽微です。

事業名：課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業
課題名：「感染問題解決のための褥瘡用医療機器の開発・改良」
事業者：特定非営利活動法人近畿バイオインダストリー振興会議、アンジェスMG株式会社、森下仁丹株式会社、国立大学法人大阪大学